

「わくわく算数・数学教室」2日目 ～嬉しいつながり～

8月21日（木）、わく算2日目もありがとうございました。朝、登校してきたある1年生の子が席に座ったらすぐに「早く始めた～い！」と言っていました。1年生の子なので、きっと昨日が初めてのわく算です。昨日のわく算がよっぽど楽しかったのでしょう。こんな言葉が出てきたのは、まぎれもなく昨日担当してくれたSPさんの力です。「まずはこの算数教室自体を楽しいと思わせる。その次に、算数自体を楽しいと思わせる。」わく算のいちばんの目標です。これをしっかり達成してくれるSPさんに感謝です。それができるSPさんが揃っていることもすごいです。今日参加した子どもたちも、とっても満足そうな顔で下校していきました。2日目もお疲れ様でした。



少し話が変わりますが、実は今回のわく算には、子どもの頃にわく算に参加していたSPさんが5人います。教師を目指すことになったきっかけはそれぞれだと思いますが、**自分が子どもの時に受けていたものを、今度は指導する側（SP）として片葩小に帰ってきてくれたのです。**そしてなんと、今回参加してくれた5人のSPさんが子どもの頃に、SPとして指導を担当していたのが、私と一緒にSPをしていた同期たちです。すごい繋がりが、文化が、東浦で起きています。あの時、小学生だった子たちが、SPとして帰ってきてくれて、そして次は同僚となっていくのかと思うと、なんというか……感無量です。（おそらく、これを聞いた私の同期（現教員）たちはとても喜ぶはずですよ！本当にすごいことです。）尊い活動だと再確認したエピソードでした。

さらに、今日来てくれたシニアSP（＝SPの卒業生）は、私の1つ下の後輩で、当時の子どもたちのことをよく覚えていました。今日来てくれた1人のSPさんのこともよく覚えていて、感動していました。その感動、縦・横のつながり、わく算の歴史、そしてみなさんの熱意に心を打たれ、とっても勉強になる通信を書いてくれました。熱量満載！熱い通信です。わく算関係の内容に特化しているため、“号外”としてわく算の参加者にのみ発行します。わく算に参加したSPさん以外で読みたい方がいましたら、ぜひ緒方にご連絡ください。